



Syllabus

授業詳細

開講年度	2017	開講学期	第4クォーター
開講学部等	農学研究科（修士課程）生命機能学専攻	授業科目区分	
科目ナンバリング		時間割番号	26N01
対象学生		対象年次	1～
科目名[英文名]	機能性食品開発論 [Development of Functional Foods]	単位数	1
担当教員[ローマ字表記]	菅原 卓也 [SUGAHARA Takuya]		

授業題目

機能性食品開発論（Development of Functional Foods）

授業のキーワード

食品機能、機能性食品、保健機能

授業の目的

食品の機能性成分に関する高度な専門知識を深める。

授業の到達目標

食品の機能性成分について、詳細に説明することができる。

ディプロマ・ポリシー（卒業時の到達目標）／ 共通教育の理念・教育方針に関わる項目

（知識・理解）生物生産技術の開発と普及、生物資源の利用と管理、環境の保全と創生などに関する高度な専門知識と技術を修得している。

（思考・判断）循環型社会の構築の観点から、地域社会や国際社会における食料、資源、環境に関連する諸課題の原因を論理的考察に基づいて説明し、有効な解決策を見出すことができる。

愛媛大学学生として期待される能力（愛大学生コンピテンシー）に関わる項目

必要な情報を収集・整理できる

個別の知識や技能を相互に関連づけながら習得できる
 習得した知識や技能を基に自分の考えを組み立て、適切に表現（記述・口述）できる
 広い視野と論理的思考に基づき分析・解釈できる
 科学的根拠に基づき判断し、解決策を提示できる

授業概要

食品の機能性成分に関する英文学術雑誌を検索し、その中から興味ある論文を1報選択し、その内容をプレゼンテーションする。また、内容に関して質疑討論する。

授業スケジュール

- 第1回 食品の機能性研究の概要
- 第2回 学術論文の紹介とディスカッション (1)
- 第3回 学術論文の紹介とディスカッション (2)
- 第4回 学術論文の紹介とディスカッション (3)
- 第5回 学術論文の紹介とディスカッション (4)
- 第6回 学術論文の紹介とディスカッション (5)
- 第7回 学術論文の紹介とディスカッション (6)
- 第8回 まとめ

授業時間外学習にかかわる情報

論文検索し、1報論文を選び、その内容を理解し、プレゼンテーションファイルにまとめる。

成績評価方法

プレゼンテーションの内容とレポート

受講条件

受講のルール

教科書（購入の必要のある図書）

教科書1	書名	-			ISBN	
	著者名		出版社		出版年	

参考書（購入する必要はないが、推奨する図書）

参考書1	書名	-			ISBN	
	著者名		出版社		出版年	

教科書・参考書に関する補足情報

-

参考書に関する図書館への連絡事項（この欄は学生から参照することはできません）

オフィスアワー

月曜日10時から11時

Eメールアドレス

sugahara.takuya.mz@ehime-u.ac.jp

連絡先

農学部3号館266号室
sugahara.takuya.mz@ehime-u.ac.jp**参照ホームページ**

その他

[↑ページの先頭](#)